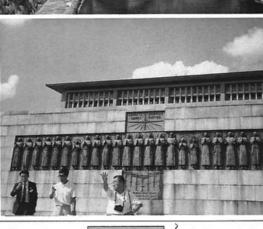
トでお知らせする。

今年も、六月に高Ⅱが北海道へ、九月に中3が九州に研修旅行に行った。今年は

研修旅行無





天候にも恵まれ、有意義で楽しい一週間となった。研修旅行の様子を、局員のレポー

う間に着いてしまった。ス テンドグラスの美しい駅だ。 ける者、とにかくあっとい 宿題をしていたのか眠りこ る絵画や銅像が所狭しと並 人記念碑へ。記念館にはキ には原爆関係の資料があっ シタン弾圧の歴史を伝え 次に行った国際文化会館 バスに荷物を置いて26聖 写真ばかり多いのが気

行

発

洛星新聞局 京都市北区小松原南町 **☎** (463) 3281 (代) 印刷/(有)片桐軽印刷

なかな

多かった。 のか定刻に寝る班が意外と 御飯がさめていた。疲れた か豪華な所でよかったが サと講演。被爆者の片岡さ んという方に話して頂いた 翌4日。 何か胸に迫ってくるも 大浦教会でのミ

像の前でクラスごとに記念 く。北村西望作の平和祈念 ら通り過ぎてしまう者もい める者もいたが、笑いなが なものだ。息を飲んで見つ になったが、それでも強烈 た。そして平和公園まで歩

りに夢中になる者、禁制の

崎へ。トランプやおしゃべ

もめ15号」を乗り継いで長

9月3日。

新幹線と「か・

品を取り出す者、前日まで

ホテルに向かう。

うこともあるのだろうが、 のがあった。朝が早いとい 残念なことに寝ている人も かなりいた。

星の生徒でいっぱいになっ 昼食時になると中華街は洛 に行く班が多かったようだ。 る孔子廟・グラバー園など ど旅博覧会が開催されてお その会場にもなってい

地獄があるので、ホテル中

にイオウの異様な臭いが… 4時に四海楼に集合、

が永井博士などの原爆の話 をしてくれた。 スに乗り込む。ガイドさん

タンが殺されたというが、 に地獄巡り。10人のキリシ 5日は朝から散歩がてら

と共にバスに戻る事ができ

行った人は、よく見えたら

しいが…。後はひたすら遊

6時にホテル着。隣りに

…うぐっ。く、苦しい…

そして班別研修。ちょう

ただマグシーバーは混信ば 城はすごいスケールだった。 はつまらなかったが、鳥原

天風呂もあり、なかなか好 テルには早めに着いた。露

欲をそそられた (?)。 里は雄大で、日本にもこん ある阿蘇へ。噴火活動中の かりして役に立たなかった。 牛馬も放牧されていて、 な所があったのかと思った。 花博の日立館みたいなのも 角マルチビジョンとかいう あって結構楽しめた。草千 火山博物館に行った。超広 ため今年も中岳には登れず そしてメインの一つでも 登山を中止したためにホ

なったとかで、記念碑があ 鳥原に向かう。武家屋敷 「君の名は」の舞台にも

乳洞に。 があり、 は思えな っていて、この世のものと 界、竜宮城の3ケ所から成 やアメは また30 中は金世界、銀世 い不思議な美しさ 分程走り、風蓮鐘

フェリーに乗る。

港を出ると、早速トラン

別府港に着いてしまった。 うしているうちにとうとう

バスガイドさんともお別れ。

自分の世界に浸りきって、

ようとしたのか性格からか

かなりノッていた。そうこ

れたのだが、場を盛り上げ ったようだ。先生方も歌わ あまり歓迎されてはいなか

の中だっ 昨日と今日はほとんどバス があった 別府へ たわけだが、カラ 最後のバスの旅。

とにかく臭い。ラジオドラ 評だった

6日。「荒城の月」

だが、一部の人々を除いて

オケをやりまくっていた。

のモチー

けに、に う。臼杵には様々な磨崖仏 のかぼすを使ったようかん で賑わっていた。大分名産 る始末。 廉太郎の銅像があるだけで、 ると、バスは臼杵へと向か すこぶる不評だった。おま 岡城趾へ 皆が駆け込んでく わか雨まで降ってく なかなかおいしい。 たくさんの観光客 フとなった竹田の 小さな神社と滝

多かった。 者もいたが、早く寝た者が 船中泊。もちろん徹夜した 10時ギリギリまで騒いで、 プで遊びだす。消灯時間の そして7日。朝8時20分

をつげたのだった。(小森) うで短い研修旅行は終わり に大阪南港に到着、長いよ

致のかたまりだと思う。 それを言うと京都など不一 みることができる。しかし

ころは大通り公園、テレビ 時計台、札幌市内のみど

朝8時半に札幌を出て、野 って考えること一緒やな。」 の生徒という光景に「人間 どこへ行っても洛星の制服 塔、赤レンガなどであるが、 幌森林公園でガイドさん達 午後8時に一日研修は終了。 に行って、客の半分が洛星 が目についた。ラーメン屋 ゃべっていたガイドさんが にあいさつ。いつもよくし とうとう最終日になった。

泣いていた。涙、涙である。 関内の開拓村で、 明治の

るのもこれが最後、ガイド 日曜日に始まった研修旅行 の飛行機の行程のみ。あっ きず、ずっと手を握りあっ 港着。あっと言う間に千歳 世を体験後に昼食、千歳空 29日午後5時半、フィナー グフィーバーに揺れる6月 は、ロイヤル・ウェディン さり着陸。何の変哲もない さんや運転手さんともこれ ていた。後は、速さが信条 でお別れである。名残がつ へ帰ってきた。バスを降り

行の幕開けである。 観という言葉がぴったりく の一団が埋めつくした。壮 る。洛星高校35期生研修旅 い日曜日、大阪空港出発ロ 飛行機に乗りこむ。 一の一角をグレーの上着

くったり、 50人というとHⅡ生の他に 陸。50人以上の人間が一度 ルトをつけず、窓にへばり 動き出してからもシートベ 多いのか、機内設備をいじ 移動中」に最適な通勤バス ンボは旅ではなく「只今、 る。周りは人ばかり、 なくなったと思うと、ぐん 確かにあった車輪の回転が ついているツワモノもいた。 り過ごし方は様々。中には 機の中では初めて乗る人も 20人以上の人がいる訳であ に飛ぶのは驚きに値するが ん機首が上に上がる。 不意に加速がすごくなる。 やたら出歩いた 配になってきた。

ならぬ通勤飛行機であろう。 なんてことを考えている 速さも移動に 明度1位の摩周湖共に景色 た後に霧がかかるというオ ヴィアトールは強かった。 マケつきでもあり、 マリモで有名な阿寒湖、 しかも我々が去っ を切った満足感 存分に

しかし洛星の守護神・聖

が参加していたのは知床だ

第三日は行先別研修。私

はひたすら移動。バスの中 などの景色を見終わると後

うちに着陸、

(1) 第134号

6月24日、何の変哲もな は大切である。千歳空港を そうで入るのがためらわれ にこんな所があるのか?迎 えに来ていたバスの中が暑 出ると…涼しい!同じ日本 せずに走り出した。 る。バスは冷房をほとんど

中バスという日が続く。 その後バスは然別へ…。 お土産を買う一団もあった。 ぐにくる。飽きをほぐすた 牛と馬だけで、最初のころ ッターを切りまくったり、 は興味もわいたが飽きがす 二日目、この日から一日 何もない!あるのは緑と 休憩の日勝峠でシャ

摩周へ進む。湖の眺めが心 泣きそうな空、バスは阿寒、 天でうっとうしく、今にも 是 我々を乗せ、宿泊地の網走 湖荘到着は飯時の午後6時の 寒具が空しい。早々にバス 実だ。バスの中に忘れた防 似合わない言葉であるが現 しのいだ。さすがに疲れた (帰り、揚げいもで寒さを 寒い!6月下旬には全く

島が見えなかった。 そうするのだ。」というガ 神さまがまた来て下さいと が、「北海道へ来たら必ず イドさんの言葉通り、 つ見れないものがある。

交通局にお世話になった。

ついて一言。今回も札幌市

勿論公務員であるのだが、

つもお世話になっている

致性上

るでM3の九州を思い起こ 次に立ち寄った所は、ま

ひたすら広大な景色である。 させる硫黄山である。 は私も含め25人程であった。 めのいい頂上を征服したの の中を、危険を省みずに、眺 に卵のようなにおいのガス 登山の次の見学地は砂湯

ピンの倒れる音が続く。

体力は大丈

夫ですか? 日の長い移動、

四日目、網走湖の朝の散

ができていた。夜10時まで

ボーリング場の予約に行列

旅館に帰ると、中にある

という、屈斜路湖畔の砂を 掘ると湯がわいてくる面白 い所だが、傾きかけた日に

影が終わった後で霧が出だ 峠。なぜかここでも記念撮 映えた湖の方が印象的。 した。つくづく運がいい? 今日最後の見学地は美幌

で半分ねていた頭が現実に カくさくなる。前日の疲れ 策をしたグループもあった っきから自衛隊の車がよく 戻される。そういえば、 連る。たちまちバスがハッ ようだが、ともかく8時出 すれ違う。ある隊員の証言 「北海道でも本州出身者が ハッカの名産地北見を

知らない人もいる位です。 多い。中には国後、 石北峠から雄阿寒岳を見 銀河流星の滝、層雲峡 択捉を 日は1日研修だ。

物の都会の雰囲気を感じた。 並みには京阪神とは違う本 ライト、 建築の高さや規模の差に不 ただ、時計台と周りの近代 幌。都会としての歴史は新 る。京都をも凌ぐ大都会札 しく、整然と区画された街 一日自由研修であ

バスで盛り上がっていた。 ではカラオケ大会など、各

ここでバスガイドさんに

避ける。 さに好感がもてた。 ままの北海道弁で話していて、 を使うが、 姿は上の写真の通り、論評は の差であった。気になる容 京都市交通局の人とは天地 歯切れの良さと、人なつっこ ガイドさんは共通語 運転手さんはその

覧船の中で鳥にエサをばら

まいていたことを覚えてい

濃いめ。 は鍋物が多く、味はかなり 食べすぎると、たちまち食 べのこすボリュームがある。 次は料理。北海道の料理

率先して 率となる。その前田先生、 今回で前田先生は最後の引 ネタは鮭が代表的で、さす が北海道ならではである。 く動き回って本当に元気で りしきっ 物思いついでにもう1つ 班別記念撮影をと たり、年がいもな いもなどの間食を

着。久々の都会の風景、明盛り上がりの中で札幌到 あった。

五日目、 研修旅行のハイ

北海道は良かった。(大森)

「これは絶対に落ちた。」

平成2年(1990)10月15日 堂

去る7月11日から18日の8日間、北京で開かれた国際数学オリンピックにHIE 代表中最年少だったが、見事に銀メダル

を獲得した。その感想を報告してもらった。 の山内淳生君が日本代表として参加した。

Þ

銀

ダ

得



○選抜○

ることにした。 立つ、という理由で参加す っきり言って自信は全然な の十一月のことである。は 語を初めて聞いたのは去年 かったが、初めてだからも し万が一代表になれたら目 数学オリンピックという ばならなかった。

幸運が重なり、 えが正解になるなど数々の に書いた当てずっぽうの答 となった。 二次試験が終わった時、 次試験は、終了五分前 なんと満点

そして、東京での合宿を経 信じられない好成績で合格。 みると、全国で三位という と思ったが、フタを開けて も信じられないことだった。 日本代表に選ばれるこ 自分で

はいえ上位入賞間違いなし は世界随一だから初参加と が、「日本の数学のレベル ろうと思っていた。ところ 日本の順位は、参加約50ヶ ダルは多くて1個くらいだ 僕は、事前の予想として の秋山団長に、「中国では を大いに狼狽させたという。 タビューをして、秋山先生 の評判だが…。」とのイン で一位になるだろうと専ら 日本が今回のオリンピック (CCTV) までが、日本 その上、北京中央電視台

メダルは夢だったな、や

あとはさっぱりだった。

ていて、それを聞く度に、 だ。」という見方が出回っ 意地を張って弁解しなけれ て来ますから。」と、妙に い。ボロボロに負けて帰っ 僕は、「まあ、見てて下さ

ダレてきたかな、と思った

にとりかかっているときに

試験開始早々、比較的简

ので先程の薬をぬってみた。

何やら強烈な感じがして

を考えていた訳です。 後悔の残らんように遊んだ たらボロクソ言われるんや れ。」とまあ、そんなこと から、北京ではめいっぱい 「ああ、どうせ日本に帰っ そんな困ったような気分 僕らは北京に到着した。

中まで書いた。

もう一題も部分点狙いで途 日はもう一題解き、さらに

の下馬評は、「日本は20点 ったのは中国のみ)とか、 をとる。」(実際に20点をと 「日本は優勝する。」とか、 ところが、各国選手たち

たりしていた。

なかった。 度に僕らは弁解せねばなら とんでもないもので、その

は難問ぞろいだった。僕も、

とになった。全く、

○大会前○

呆気にとられて物も言え

第 134 号

国のうち、

35位前後で、

(2)

しかし、

感想はそんなものだった。 …と、試験が終わった時の っぱり世界の壁は厚かった ない、というのはこのこと んだりするものだ。 腹だとあらぬことを思い悩 ならなくなった。人間、

試験が終わった日は、三

入るのだそうだ。四時間半 てくれた。ぬると、気合が メンタムのような薬を見せ この日の朝、通訳さんが 7 / 12 :: だそうだ。 Ę は四時半まで起きていたの 時まで起きていた。ちなみ 選手に聞いてみると、彼ら 翌日オーストラリアの

のため、日本に帰って来た ていた。 こちまわって遊び呆けてい ら大分と数学の感覚が鈍っ た。(はっきり言って、そ 僕らは北京の観光地をあち そんな開放的な気分で、

得点が上下するのである。 た。採点に関する交渉を、 死力をつくして 斗っていその間、団長と副団長は、 ちの交渉力により、僕らの のである。つまり、団長た 主催国の成績判定団と行う 僕の答案も、「必要な記

病(?)の貧乏ゆすりが、 気がついた時には、僕の持

いつもの数倍になっていた。

(勿論気合が入らなかった

述が落ちている。」と指摘

わけではない。)

その薬のご利益か、その

過ごした。中国チームの連 ·試験第二日目 7/13: 本人選手同志で馬鹿話をし 中とトランプをしたり、日 間だったので、みな気楽に その日の午後は、自由時 はっきりいって、この日 中学、高校生を対象とし、 れている。 として毎年世界各地で行わ 好関係を樹立するのを目的 を発掘し、数学を通した友 数学的才能に特に秀でた者 (IMO) は、20才以下の 国際数学オリンピック

後はよりキメ細かい教育へ

内君を含め銀2、銅1、 が画一的な教育を進めすぎ った理由は、今日まで日本 足なものではない。こうな 日本のこの成績は決して満 非常に高い教育水準を持つ た。しかし、世界的に見て ほぼ予想通りの結果となっ 別では54ヶ国中で20位と、 大会が初参加だったが、 日本は今回の第31回北京 国山 数学オリンピックの問題の何

かって一題を仕上げただけ

結局、この日は三時間か

が、さっぱり歯が立たない。 薬を何度もぬりつつ考えた

◇Q[†]を正の有理数全体の集合とする。このとき、次の条件 をみたす関数f:Q[†]→Q[†]を1つ作れ 条件:任意の_{xy}∈Q[†]に対して $f(xf(y)) = \frac{f(x)}{}$

答 f (Pi) =

試験の成績のことなど気に 25 ないのが習慣だ。」などと はわかりきったことは書か されたそうだが、「日本で 言って強引に点を稼いだと

てしまった。 まい、僕の顔は皆に知られ 派手なアクションをしてし た。そのため、表彰式で、 った。全く信じられなかっ 銀メダルをもらうことにな そして、その結果、僕は

があった。 宿の時もさまざまな出来事 たけど)で、僕は実に多く の経験をしたし、東京の合 (ほとんど観光ツアーだっ 今度の数学オリンピック ○結論?○

のは苫名先生、英語の藤田

長いこと教えてもらった

田中良平先生かな。 先生、高校になってからは

いが、僕がこのことを一生 影響してくるかは分からな これが、僕の将来にどう

きましてね。英語なんか何

ESSの合宿で姫路に行

学内での思い出は

もしないで、ソフトボール



の水でラーメンを作ったら

ばかりやってましてね。川

ということかな。今になっ 中にメダカがたくさんいた

て高校生活を振り返ると、

と言われている。 すことができなかったため 今回の参加を機会に、今

 $\frac{Pi+1}{1}(i$ が奇数のとき) $\frac{1}{Pi-1}(i$ が偶数のとき)

の模索が始まるだろう。

学園中·高文化祭(第26回寄 校外生の我々も楽しめた。 は評判通りのスケールで、 残念ながら運動場で予定さ 々祭)に行ってきた。前日 内での展示・その他の催し いて中止になったが、校舎 れていた模擬店は一部を除 から降り始めた激しい雨で 去る九月十六日、 東大寺

客を少しでも多くひきつけ

物事を見つめ直してくれる

に約二週間滞在した、オー

リア人高校生をレ

我々の権利と義務を考えた

いと思います。また、本校

っても、秀でた才能を伸ば

そういう何でもなかったこ 話のくずかご

ラリーを企画するなどして の出会いの場を提供しよう 考えられない企画だった。 など外来者の参加できる という企画で、この他にも 東大寺生と他校の女子校生 の場合は全くの自由である。 企画がボツったが、東大寺 の大原則」なるものが存在 入構堂横の柔道場で行れた 「Mr. 美少女コンテスト」 「ねるとん」は、我校では (実際に多数参加してい また展示でも、スタンプ 今年も一つの 徒会に、他校との交流を深 め、さらに多くの視点から

効果かどうかはわからない 作戦をとったそうだ。その く集めるかに重点をおいた どして、いかに他校生を多 校の門前ではビラを配るな 校には招待状を送り、女子 入りで、近畿地方の私学各 のようなものが感じられた。 おり、随所に運営のウマさ その他宣伝の方も相当念

とを付け加えておく。 部分が女子高生であったこ 筆者としては、我校の生 東大寺生を除く客の大 祭・体育祭についての記事 行予定 のインタ 約につ を中心にする予定です。そ の二人だった。 言われるが、我々もまたそ 自由さにカブれる」とよく して、最近日本も署名した、 「子どもの権利に関する条 次号第13号(11月中旬発 次号予告 ビューを交えて、 いてラバディ校長 は、今年の文化

今回は、19期生で、三幸 卒業生訪問 土谷誠さん(19 7

期

製陶侑専務の土谷誠さんを とが一番の思い出になって ともあります。 いる。合唱で「受験生プ ルース」を歌ったりしたこ 大学はどちらに。

訪ねました。

学科に進みました。 東京大学の文学部美術史 英語のクラブにおられ たのに少し意外な気が

でもなかったし、でも語学 は何するにもいりますよ。 そんなに英語自体は好き なかったんですか。 に就職されるつもりは 卒業後にどこかの企業

それで今の仕事になって?

ではと人から言われまして

逆に

考えると縛られな

いう所だから特徴

とにかくよく勉強するよ

洛星の生徒へ一言

いと言えるのでは。

せんでしたが。 最も一学年に9人しかいま 動する人も余りいなかった。 く美術史学科自体に就職活 かったけれど、僕だけでな 初めからそのつもりはな では大学に入ってすぐ

んですが、中学の頃はクラ

中学高校とESSだった

ましたか。

クラブは何をされてい

ノの形を成してなくて……

学年全体の雰囲気は

明るい学年でした。

名物先生は

校があるんだけど、そこに 京都に府立のろくろの訓練 ですよ。大学を卒業して、 いやいやそうではないん ですか。 陶芸の道を選ばれた訳

る方は全くしてません。たましたから。大学時代は作 家になりたいと思ってまし 学の頃は、漠然と美術評論 の道でやってるんです。大 た。当時はもてはやされて 年いまして、それからこ

> が近いと思うしね。 していても、この仕事の方 ますけど、最底一ケ月かか す。陶磁史を大学3年から 今は仕事で手いっぱいで 色々なケースが考えられ この部屋にもきれいな かるんですか。 き上がりまでどれ位か いますが、注文からで 陶器がたくさん並んで

りますね。 -清水焼の特徴は何でし

があって、 考えて、 その勉強もしてきましたか 学で「芸術」に憧れてたし、 物で芸術 だけどそれもあくまでも売 屋が新作発表会をするんで しながら作っていくんです。 す。今年も二百点位出しま した。主に僕と父が絵柄を るそうですが。 のものも作っておられ 注文以外に見せるため 作品ではない。大 絵付師さんと相談 **度見本市というの** この地区の陶器

思うから。遊んだり世の中

作りそれを拡げることだと

に反発したりするのは高校

その人のキャパシティーを 受験勉強というのは、僕は ことが大切やと思います。 位いやでも、授業はまじめ ばいいんやないかな。少し 校生までは素直に勉強すれ

に聞いてまじめに勉強する

「東大寺に行けば、その

だったと思います。 十九期は素直にできる学年 と僕は思っているんです。 学・高校の時しかできない 素直に勉強するのは、中 を出てからでもできるけど

すたっふ

局 編集長 HⅡF大森崇利 員 HIA林 良範 HIA丹羽 明 HIA高橋正樹

顧 M3C小森茂明 HIB笠井暁生 M2A北川浩司 藤田行男先生

ので全く関係なくはないん だ卒論は中国陶磁史でした でしょうね。

ないんですよ。普通は陶

ようか。

でやってる仕事をつごうと ったけど、24にもなって学 芸大の大学院に入ろうと思 校で教わることなどないの と思ってね。その後、京都 作り方の勉強もしてみたい が整っているから2年ほど は考えなかった。でも設備 京都に帰ってきても、 今の仕事につかれた動 僕は何でしょうか。 すけど、 沢山いて運んでくるのがめ 元々は消費地で、文化人が を満たす所で発展するんで る、水運がいい、燃料がい芸というのは、いい土が出 し、そう な所の土を混ぜて使ってる はないで ね、だから現在は、いろん んどうだ いの3つのうち1つか2つ

から始めたんです

ています。

会うと、不思議やなと言っ

なくいつのまにか自然に継

いでいるんですよ。たまに

清水焼は珍しく

陶器屋なんか継がないと言 けど、二十三、四歳までは から不思議なことなんです レンマはないですね。それ 好きでなった仕事だからジ

ってみんな反発しているの

に、親から言われた訳でも

年ほどたちます。 楽しいというと、手でも -この仕事をされて楽し い点や苦しい点は。

特徴はなくても売る方も買

それは

あるんですけど、

経営者としての仕事でしょ ます。難しいことといえば のを作るのが好きだと思い てみたいという気持ち 今でも評論活動をやっ

あるんで

す。それをはみ出 としての清水焼が

があって才能をダメにして

とまうこともあります。高

すとダメ

へですね。

イメージ

でも清水焼だけど、実際は す。どんなデザイン、絵柄 う方もイメージがあるんで

する人もいますけど、実技

ですよ。中には勉強ばかり

を主にしても実技の予備校

る子がほしい。」と言うん えると、学科の勉強ができ を志す学生でも「将来を考 しているんですが、芸術家 父が日大の彫刻科の教授を うになってほしい。私の伯

ら、やっ わってしまうんですけど、 ばりどこかでこだ

(林) ポートする予定です。 指摘されていますが、我が 最近記事のマンネリ化が

周年をひかえて、タイム 新聞局では来年の創刊四十 しようと意気込んでいます ーかつ読みやすい新聞に

問